

こだわりの逸品を生み出す香取の匠たちをご紹介します



価値観を見直し 農業の魅力アップ!

～達成感・幸福感・笑顔あふれる農業を香取市で～

まあずファーム(荒久)
農事組合法人 清里ファーム(白井)
齋藤 勝さん(51歳)



若者の流出による人口減少、高齢化が顕著な農業、広がる耕作放棄地、太陽光発電に姿を変える農地を目の当たりにし、香取市の基幹産業である農業を、若者の心を惹く魅力あるものにならなければならないとの想いが溢れ「机の上の言葉ではなく経験を伝えたい」と平成30年3月に香取市役所を早期退職。

農業の世界に飛び込み、妻の久美子さんと「まあずファーム」を設立しました。「家族で笑顔あふれる農業」がテーマ。価値観を見直し、やりがいや達成感、農業で得られる幸福感を若者や移住希望者に伝えたいと、安心・安全な農作物の生産に取り組んでいます。

昨年からは6次産業化にも着手し、香取市で丁寧豚を育てている大権農場＝権兵衛ハムとコラボし、お酒に合うソーセージ「のんべえソーセージ」を製作。令和2年度ちば香取のすぐれものに認定されました。

郷土愛が強く、素材から加工に至るまで「香取市産」にこだわっています。

今後も農作物の生産と同時に新たな6次化商品開発に取り組みたいと話す齋藤さん。

今年1月から「まあずファーム」の運営を久美子さんに任せ、勝さんは農事組合法人「清里ファーム」に籍を置き、高齢化が進む農業を次世代へ継承、6次産業化による高齢者の働く場の創出にも着手しました。

元行政マンらしく、空家と空農地をセットにした移住政策、新規就農者獲得のために後継者のいない農家への師弟制度等を市に提言していきたいと問題解決にも積極的です。

「とにかく香取市を良くしたい」と語る姿が印象的でした。

12月

傍聴自粛のお願い

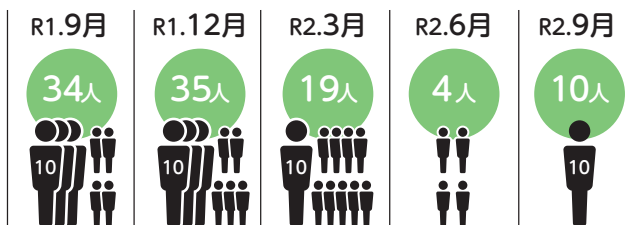
定例会の日程

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、当面の間、本会議および委員会等の傍聴は、できる限り自粛いただくようお願いすることとしました。

12/ 1(火)	3(木)	本会議	
9(水)	10(木)	11(金)	本会議(一般質問調整日)
14(月)	15(火)	常任委員会	
18(金)		本会議	

※上記は予定であり、変更となる場合があります。
※請願・陳情の12月定例会での受け付けは、11月19日(木)午後4時までとなります。

傍聴に訪れた人数(R1.9月～R2.9月)



編集後記

9月議会はコロナ禍の中、3密を避けるため、議場へ衝立を設置するなどさまざまな工夫を施し開かれました。新型コロナウイルス感染症の収束がなかなか見えず、大変な毎日を過ごされていると思いますが、終息はきっと訪れます。私たちも議会だよりも、市民の皆さんの力になるよう努めてまいりますので、これからもよろしくお願ひします。(成毛)

市議会をより詳しく知りたいときは

ご利用ください!

市議会会議録と議会中継

議会だよりは、要約表記で掲載しているため、詳しくは市議会ホームページや会議録をご覧ください。

香取市ホームページ <http://www.city.katori.lg.jp/>

香取市議会ホームページ <http://www.city.katori.lg.jp/gikai/>

会議録

会議録は、市議会ホームページ「会議録検索」から閲覧できます。6月定例会の会議録までご覧いただけます。

製本された会議録はこちらで閲覧できます

- 市役所 ☎50-1217
1階 情報コーナー/6階 議会事務局
- 佐原中央図書館 ☎55-1343
- 小見川図書館 ☎80-0511

議会中継

定例会・臨時会のライブ中継は、市議会ホームページで視聴できます。録画映像は、おおむね1週間後から視聴可能です。

9月定例会のライブ中継視聴者数は63人、8月25日から9月30日までの録画再生件数は183件でした。

新型コロナウイルス感染症による経済への影響はいまだ強く、新規感染者も毎日増加の報道がされています。そのような中でも、地域おこし協力隊として香取市で活動しているお二人からお話を聞くことができました。周りから見える香取市がどうなのか、興味を持っていただければ幸いです。

(井上)